

研究背景

現在、セキュリティーにおいてデータ漏洩事件が多発しています。ブロックチェーンは高いセキュリティ特性を持つ技術であるため、

もし広く普及すれば、セキュリティがある程度強化されると思います。

目的

• ブロックチェーン技術で学生の作品に対してどのように利用できるかについて研修

研究内容

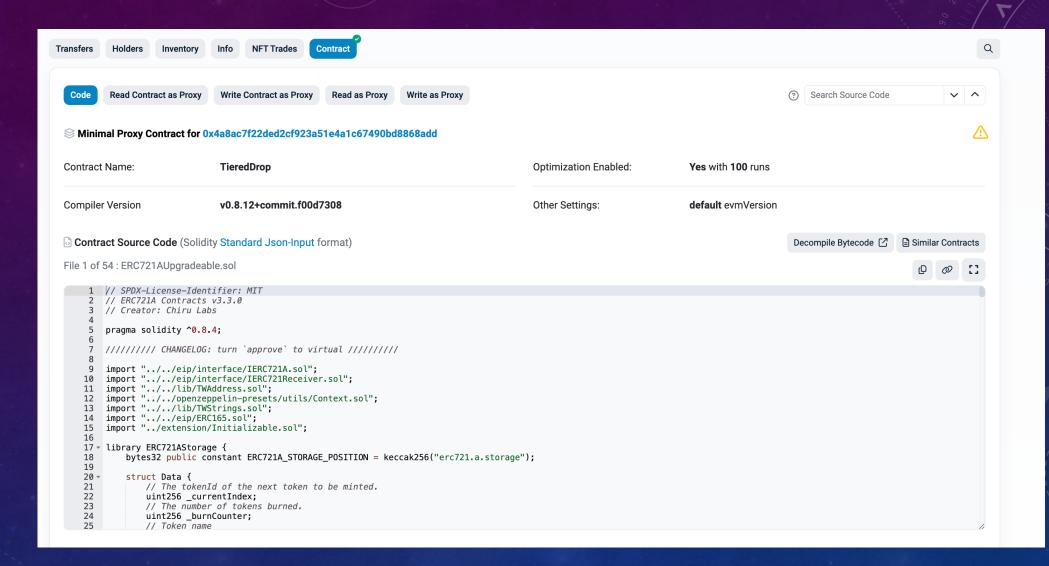
ChatGPTでブロックチェーンを学習し、分析して絞り込んで@1-3

スマートコントラクトの脆弱性に集中

論文で資料を確保できるためにドメイン固有言語(DSL)という意見@4 DSLの例: HTML, CSS, SVG, Unity Script

現在であるNFTのコードがあるサイトに参考@5

Golangでブロックチェーンの基本コードを学習@6



今後の予定と課題

実践するアイディア:

ポートフォリオにウォレットのようなボタンを設置し、そのボタンを押すとQRコードが 表示されます。QRコードをスキャンすると、個人の過去の書類にアクセスできる仕組み

- Golangでブロックチェーンを作成
- DSL言語について研修
- ポートフォリオに追加し、過去の書類(例:成績書の写真)で実践

ご清聴ありがとうございます

参考文献

- 1. CoinExアカデミー ノードとは何か、ブロックチェーン業界におけるその重要性を徹底解説 https://www.coinex.com/ja/blog/2147-what-are-nodes
- 2. ブロックチェーン技術の歴史と展望 https://cuc.repo.nii.ac.jp/records/6261
- 3. ブロックチェーン技術 一学生の視点から現状と期待 https://www.jstage.jst.go.jp/article/ieejjournal/137/10/137 708/ article/-char/ja/
- 4. Blockchain smart contracts formalization: Approaches and challenges to address vulnerabilities https://www.sciencedirect.com/science/article/abs/pii/S0167404818310927
- 5. Etherscan -NFT https://etherscan.io/nft-top-contracts
- 6. Building a Blockchain with Go https://www.youtube.com/playlist?list=PLpP5MQvVi4PGmNYGEsShrlvuE2B33xV1L